

「Dreame」は、Dreame Technology Co., Ltd. およびその中国子会社の略称です。中国語の社名「追觅」の音訳であり、あらゆる努力において最高水準を追求することを意味し、技術における継続的な追求、挑戦、模索という会社のビジョンを反映しています。



詳細情報とアフターサポートについては、support.jp@dreame.tech へお問い合わせください。

公式サイト： <https://www.dreame.tech/jp/>

製造：Dreame Trading (Tianjin) Co., Ltd.

中国製

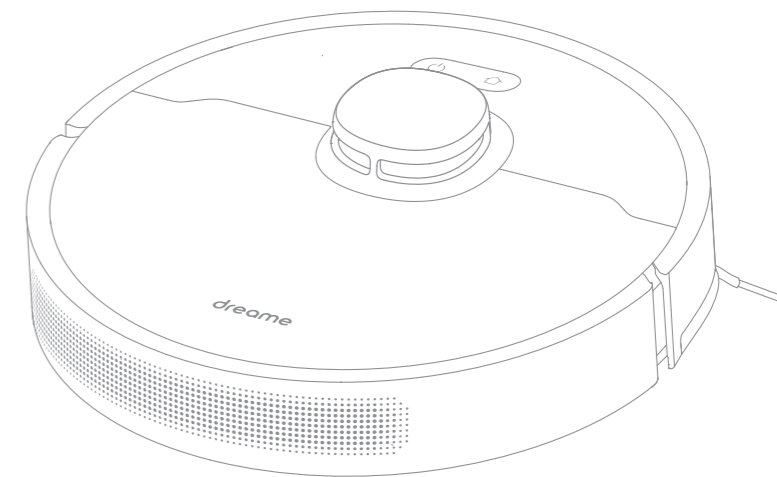


RLS3L-JP-A00

DreameBot D10s

掃除・水拭きロボット掃除機

取扱説明書



この取扱説明書のイラストはあくまでも参考用です。ご使用の際は実際の製品に準じてください。

dreame

目次

安全情報	1
各部名称	5
事前準備	9
ご使用前	10
Dreamehome アプリとの連携	11
使い方	12
定期的なお手入れ	14
ステータスインジケータ	19
トラブルシューティング	20
基本仕様	22

安全情報

本製品の不適切な使用による感電、火災、けがを防ぐため、取扱説明書はご使用前によくお読みになり、大切に保管してください。

使用制限

- ・本製品は、8歳未満のお子様、身体・知覚・理解の能力が低下している方、一般的な経験や知識のない方は、安全な操作と危険回避のために、保護者の監視なしに使用しないでください。また、清掃やメンテナンスは、保護者の監視のもとで行ってください。
- ・本製品はおもちゃではありません。ロボット掃除機を使用する際には、小さなお子様やペットから安全な距離を保つようにしてください。
- ・本製品はご家庭の床の掃除向けに設計されています。屋外や床以外、業務用としてのご利用はお控えください。
- ・電源コードが破損したり切れたりした場合は、すぐに使用を中止し、アフターサービスにご連絡ください。
- ・転落防止センサーを搭載した機種のご利用時でも、落下の恐れがある箇所には、転落防止柵などを設置してご利用ください。
- ・ロボット掃除機本体を逆さまに置かないでください。またLDSセンサー保護カバー、本体カバー、およびバンパーを持ち手としてロボット掃除機を持ち運ばないでください。

安全情報

使用制限

- ・40°C以上、0°C以下の環境や、液体や粘着物のある床でロボット掃除機をご使用しないでください。
- ・ご使用前に、ロボット掃除機が掃除中に引っかかることのないように、床にあるケーブルを取り除いてください。
- ・壊れやすいものや小さなものは、ロボット掃除機がぶつかったり、傷つかないように、床から取り除いてください。
- ・ロボット掃除機が引きずって破損させてしまわないよう、床面の固定されていないものを取り除き、掃除経路にあるケーブルや電源コードを取り除いてから本製品を操作してください。
- ・ロボット掃除機の吸引口に髪の毛や指など、体の一部を近づけないようにしてください。
- ・ブラシクリーニングツールは、お子様の手の届かないところに保管してください。
- ・動作中、停止中にかかわらず、ロボット掃除機の上にお子様やペット、ものを置かないようにしてください。
- ・ロボット掃除機を燃焼物の清掃に使用しないでください。引火性、可燃性の液体、腐食性のガス、希釈されていない酸や溶剤の吸引に使用しないでください。
- ・硬いものや鋭利なものを吸引しないでください。石や大きな紙片など、掃除機を詰まらせる可能性のあるものを吸引しないでください。

安全情報

使用制限

- ・掃除やメンテナンスを行う前に、ロボット掃除機の電源がオフになっていること、充電ベースのコンセントが抜けていることを確認してください。
- ・濡れた布で拭いたり、液体でロボット掃除機や充電ベースをすすいだりしないでください。水洗いできる部品は、完全に乾かしてから取り付け、使用してください。
- ・搬送時は必ずロボット掃除機の電源を切り、可能であれば元の梱包材に入れた状態で運んでください。
- ・本製品は、取扱説明書に従ってご使用ください。本製品の不適切な使用により、生じたいかなる損失や破損については、弊社は責任を負いかねます。
- ・電源ケーブル類が同梱されている場合、それらは本製品専用です。他の機器へは絶対に接続しないでください。

バッテリーと充電

- ・他社製のバッテリー、充電器、充電ベースは使用しないでください。RCS0 サブライユニットのみ使用できます。
- ・ご自身でバッテリーや充電ベースの分解、修理、改造を行わないでください。
- ・充電ベースを熱源の近くに置かないでください。
- ・濡れた布や濡れた手で充電ベースの充電接点を拭いたり、清掃したりしないでください。

安全情報

バッテリーと充電

- ・古いバッテリーは不適切に廃棄しないでください。不要になったバッテリーは、指定されたりサイクル施設に廃棄してください。
- ・ロボット掃除機を長期間使用しない場合は、完全に充電してから電源を切り、涼しく乾燥した場所に保管してください。バッテリーの過放電を防ぐため、ロボット掃除機を少なくとも3 ヶ月に一度は充電してください。
- ・この製品には、資格を持った技術者またはアフターサービスによってのみ交換可能なバッテリーが含まれています。

レーザーの安全性に関する情報

- ・本製品に搭載されているレーザーセンサーは、クラス1 レーザー製品の規格IEC 60825-1：2014 に準拠しています。使用中は、直視しないようにしてください。

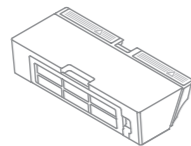
各部名称

付属品

装着済み付属品



メインブラシ

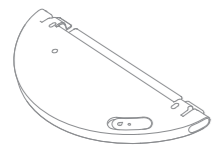


ダストタンク



クリーニングツール

その他の付属品



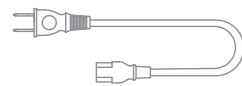
ウォータータンク



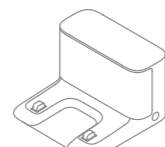
モップパッド



サイドブラシ



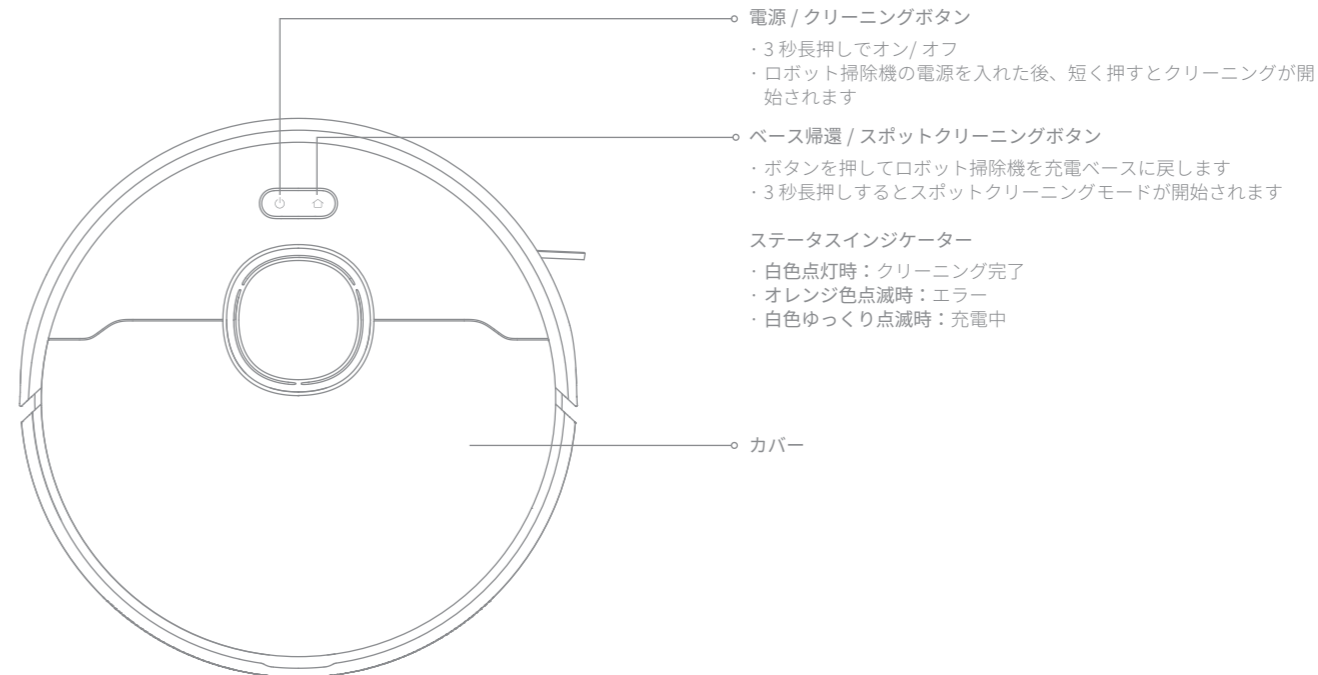
電源コード



充電ベース

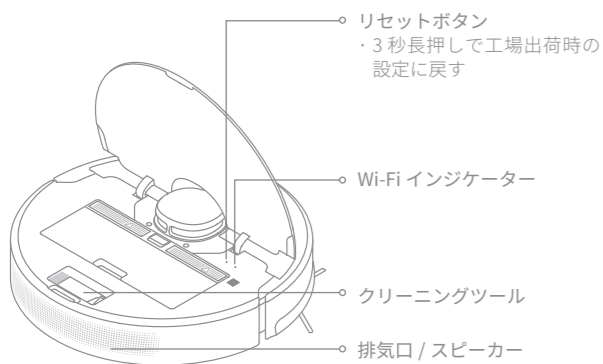
各部名称

本体

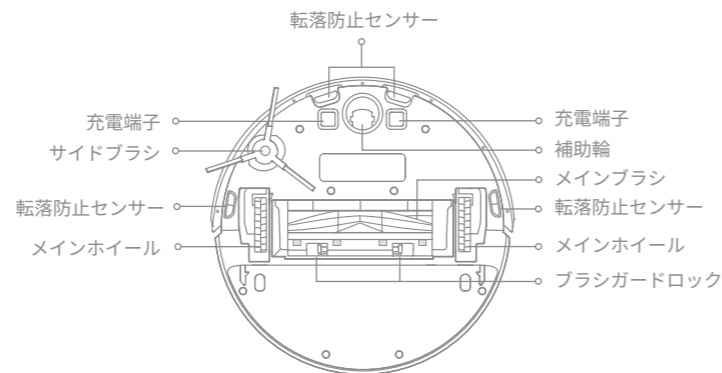
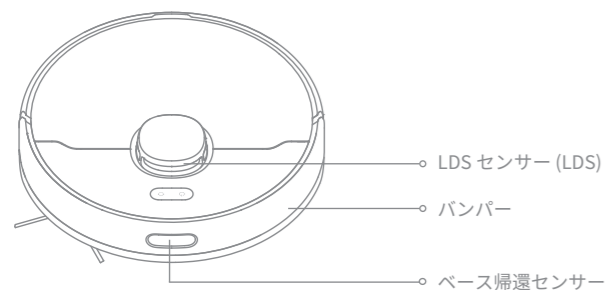


各部名称

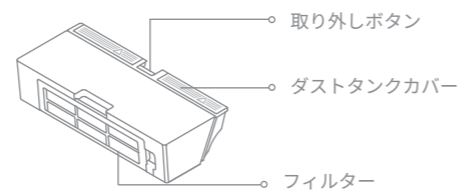
本体



本体センサー

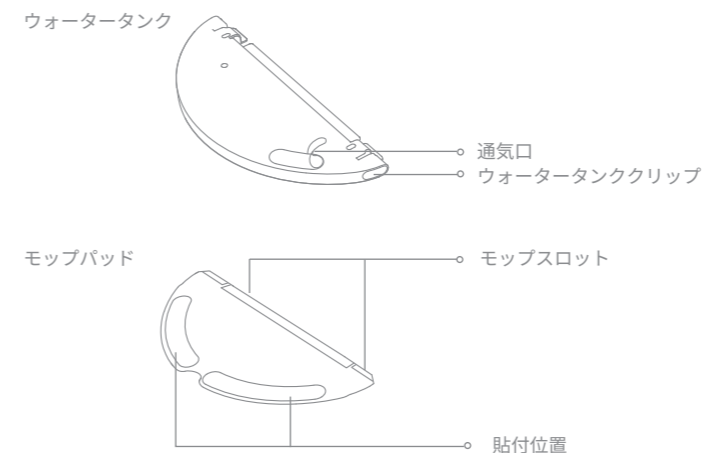


ダストタンク

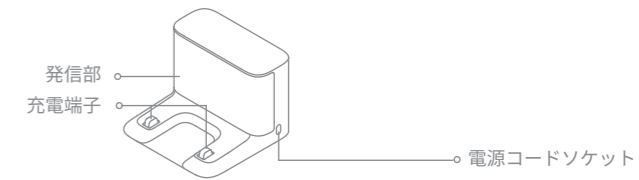


各部名称

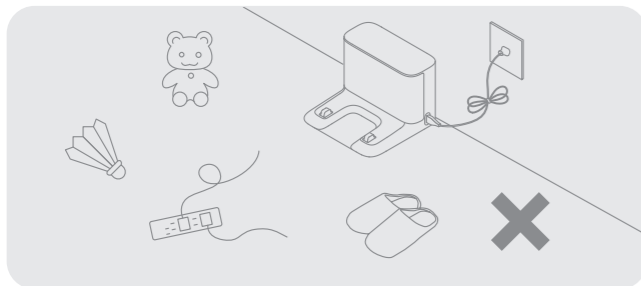
モップモジュール



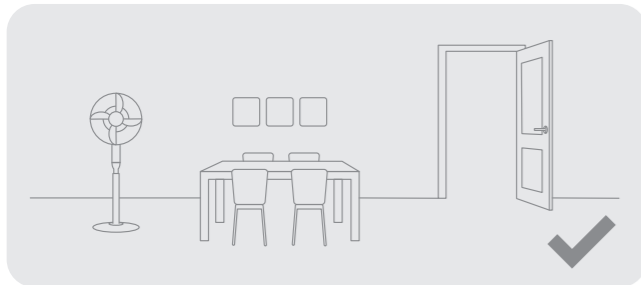
充電ベース



事前準備

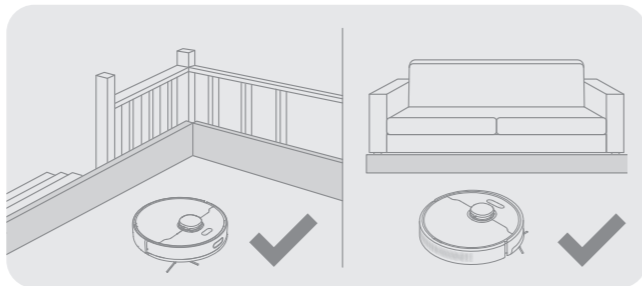


電源コード、布、スリッパ、おもちゃなどは、ロボット掃除機の効率を上げるために片付けてください。

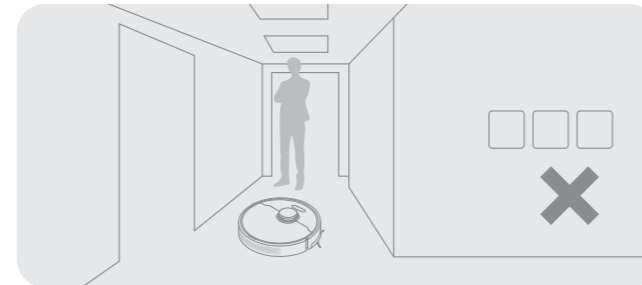


クリーニング予定エリアのドアを開け、部屋中のテーブルや椅子などの家具を整え、できる限り広く掃除スペースを確保してください。

ご注意：初めてロボット掃除機を操作するときは、ロボット掃除機の後について、障害物となりそうなものを取り除いてください。



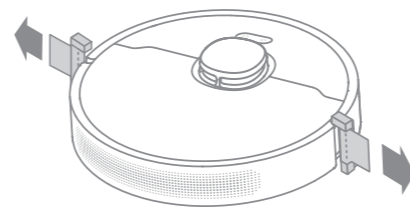
安全かつ快適に使用いただくためのご注意として、クリーニングの前に、階段やソファの前など、落下の恐れのある場所や、ロボット掃除機が挟まりそうな場所に物理的な障害物を設置してください。



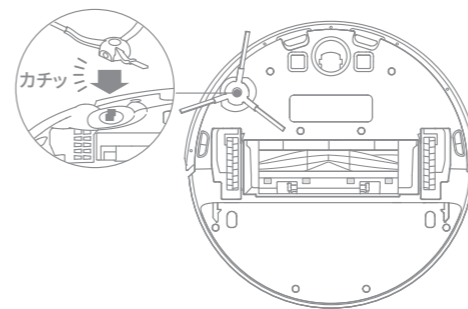
ロボット掃除機がクリーニング予定エリアを識別できるよう、ロボット掃除機の前、敷居と通路の狭いところには立たないでください。

ご使用前

1. 保護材を取り外す

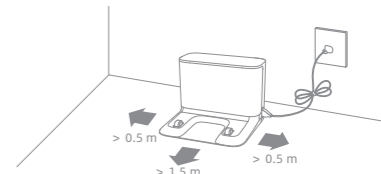


2. サイドブラシを取り付ける



ご注意：サイドブラシを「カチッ」と音がするまで取り付けてください。

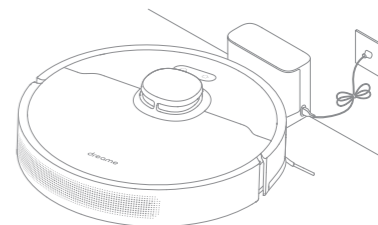
3. 充電ベースを壁際の平らな場所に置き、電源コンセントに接続する



ご注意：

- ・充電ベースの前方1.5mとその両側0.5mの範囲に物を置かないでください。
- ・スマートフォンでロボット掃除機にうまく接続できるように、ロボット掃除機と充電ベースがWi-Fiの圏内にあることを確認してください。
- ・ロボット掃除機が充電ベースに戻ることを妨げることがあるため、直射日光の当たる場所や、他の物体によって信号が遮断されるような場所に充電ベースを置かないでください。

4. ロボット掃除機を充電ベースに置き、充電する



ご注意：

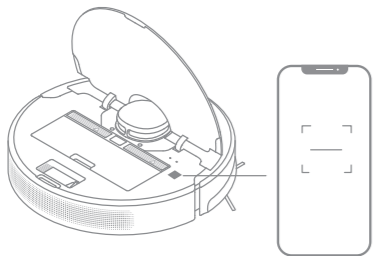
- ・初回使用時は、フル充電することを推奨します。
- ・クリーニング中は、充電ベースを動かさないでください。

Dreamehome アプリとの連携

本製品はDreamehomeアプリと連携し、アプリを通じて本製品を操作できます。

1. Dreamehome アプリをダウンロードする

ロボット掃除機のQRコードを読み取るか、アプリストアで「Dreamehome」と検索してアプリをダウンロードし、インストールしてください。



2. デバイスを追加する

Dreamehomeアプリを開き、右上の「+」をタップし、再度上記のQRコードを読み取って「DreameBot D10s」を追加してください。画面の指示に従い、Wi-Fiに接続してください。

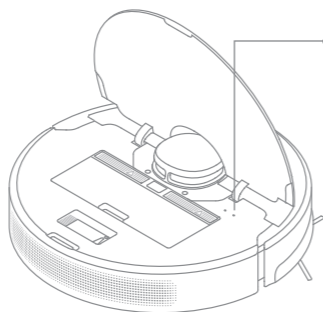


ご注意：

- ・2.4GHz周波数帯のWi-Fiにのみ対応しています。
- ・アプリのアップデートにより、実際の動作が取扱説明書の記述と異なる場合があります。現在のアプリのバージョンに基づいた説明に従ってください。

3. Wi-Fi をリセットする

「Wi-Fi設定の完了を待機中です」という音声聞こえるまで、⏻と⏻のボタンを同時に押し続けます。Wi-Fiインジケータがゆっくり点滅したら、Wi-Fiのリセットに成功しています。



- Wi-Fiインジケータ
- ・低速点滅：接続待ち
- ・高速点滅：接続中
- ・常時点灯：Wi-Fi接続済

ご注意：ロボット掃除機がアプリに正常に接続できない場合、Wi-Fiをリセットして再度デバイスを追加してください。

使い方

1. 高速マッピング

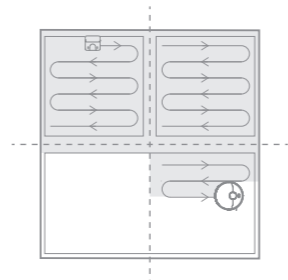
初めてネットワークを設定した後、アプリの指示に従って高速マッピングでマップを作成すると、ロボット掃除機はクリーニングをせずにマッピングを開始します。ロボット掃除機がベースに戻るとマッピング作業が完了し、マップは自動的に保存されます。

2. 電源オン / オフ

⏻ボタンを3秒長押しするとロボット掃除機の電源がオンになり、電源インジケータが点灯します。ロボット掃除機を充電ベースに置くと、ロボット掃除機の電源が自動的に入り、充電が開始されます。ロボット掃除機の電源を切るには、ロボット掃除機をベースから遠ざけ、⏻ボタンを3秒長押しします。

3. クリーニング開始

ロボット掃除機の電源を入れた後、⏻ボタンを短く押し、クリーニングを開始します。ロボット掃除機が正確にルートを割り出し、縁や壁に沿って丁寧にクリーニングし、仕上げに各部屋をS字に掃除して、きっちりとクリーニングを行います。



4. クリーニングモード

DreameBot D10sは、4つのクリーニングモードを備えています。「静音」、「標準」、「強」、と「ターボ」の4つのモードがあります。デフォルトのモードは「標準」となります。アプリでクリーニングモードを指定することができます。

5. 一時停止 / スリープモード

ロボット掃除機が動作しているときに、いずれかのボタンを押すと、ロボット掃除機が一時停止します。ロボット掃除機が10分以上停止すると、自動的にスリープモードに入り、すべてのステータスインジケータが消灯します。本体のいずれかのボタンを押すか、またはアプリを使用してロボット掃除機を再起動できます。

ご注意：

- ・スリープモードで12時間以上放置すると、ロボット掃除機の電源が自動的にオフになります。
- ・ロボット掃除機を一時停止して充電ベースに置くと、進行中のクリーニングタスクは終了します。

6. スポットクリーニング

ロボット掃除機が一時停止している時やスタンバイモードの時に、⏻ボタンを3秒間長押しすると、スポットクリーニングモードが開始します。このモードでは、ロボット掃除機の周囲1.5×1.5mの正方形のエリアをクリーニングします。スポットクリーニングが終了すると、ロボット掃除機は自動的に元の場所に戻り、動作を停止します。

ご注意：スポットクリーニングモードを起動すると、進行中のクリーニングタスクが終了します。

7. おやすみモード

ロボット掃除機がおやすみモードに設定されると、掃除の再開はされず、電源インジケータが消灯します。おやすみモードは、工場出荷時には無効になっています。アプリを使用することで、おやすみモードを有効にしたり、おやすみモードの期間を変更したりすることができます。おやすみモードのデフォルト時間は22:00～8:00です。

ご注意：

- ・おやすみモード中は、予定されたクリーニングタスクを定刻に行います。
- ・おやすみモード終了後、ロボット掃除機は前回終了したところからクリーニングを再開します。

使い方

8. クリーニング予約

Dreamehome アプリでクリーニングの時間を予約することができます。指定した時間にロボット掃除機が自動的にクリーニングを開始し、クリーニングが終わると充電ベースに戻り、充電します。

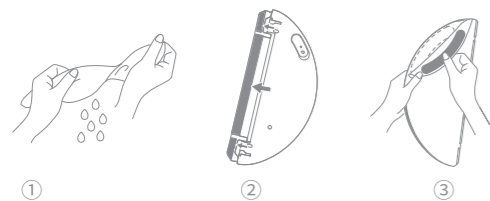
9. アプリの追加機能

アプリ内の案内をお読みになって、様々な機能をご利用ください。アプリのバージョンが更新されている可能性がありますので、最新のバージョンに基づいた説明に従ってください。

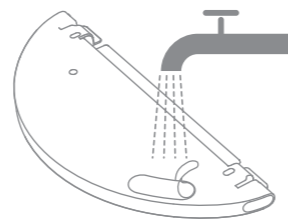
10. 床拭き機能のご使用

より高い洗浄効果を得るために、最初の床拭きの前に、すべての床に少なくとも3回掃除機をかけることをお勧めします。

1) モップパッドを湿らせ、余分な水を絞ります。図のようにモップパッドを取り付けます。

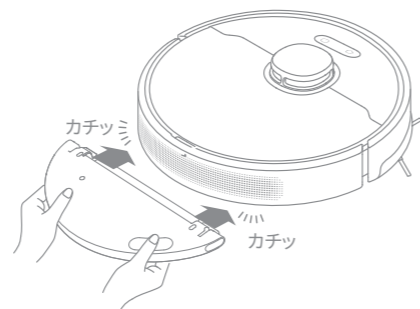


2) ウォータータンクに水を入れます。



ご注意：洗剤や消毒液は使用しないでください。

3) モップモジュールを矢印のように合わせ、カチッと音がするまでロボット掃除機の背面にスライドさせます。⓪ ボタンを押すか、Dreamehome アプリでクリーニングを開始します。



ご注意：

- ・カーペットに床拭き機能のご使用はお控えください。
- ・必要に応じアプリにて水拭きの水量を調整することができます。

定期的なお手入れ

ロボット掃除機を良好な状態に保つために、以下の表を参考に定期的にお手入れすることをお勧めします。

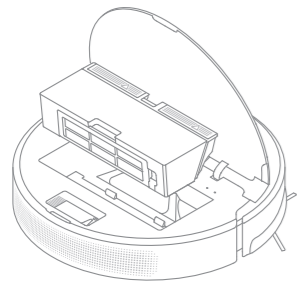
パーツ	お手入れ頻度	交換周期
モップパッド	使用后	3～6ヶ月に1回
メインブラシ	2週間に1回	6～12ヶ月に1回
ダストタンクフィルター		3～6ヶ月に1回
サイドブラシ		
充電ベースの発信部	1ヶ月に1回	/
充電端子		
補助輪		
LDS センサー		
転落防止センサー	必要に応じてお手入れする	/
ウォータータンク		
ダストタンク		

ご注意：交換頻度は、お客様のロボット掃除機の使用状況によって異なります。特殊な状況により異常が発生した場合は、直ちにパーツを交換する必要があります。

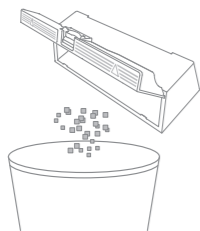
定期的なお手入れ

ダストタンクとフィルターのお手入れ

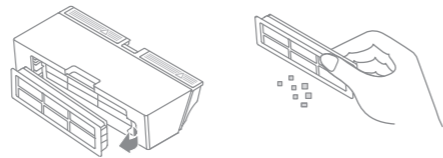
1. 本体カバーを開け、取り外しボタンを押してダストタンクを取り出してください。



2. 図のようにダストタンクカバーを開け、ごみを捨ててください。

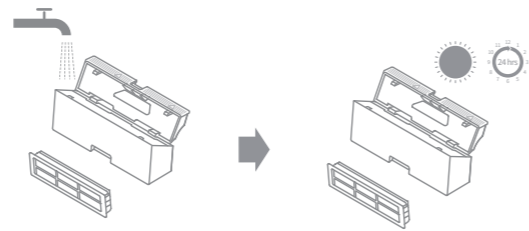


3. フィルターを取り外し、フィルターフレームを軽くたたき、ホコリを捨ててください。



ご注意：破損を防ぐため、ブラシや指、鋭利なものでフィルターの掃除をしないでください。

4. ダストタンクとフィルターを水で洗い流し、完全に乾かしてから再装着してください。

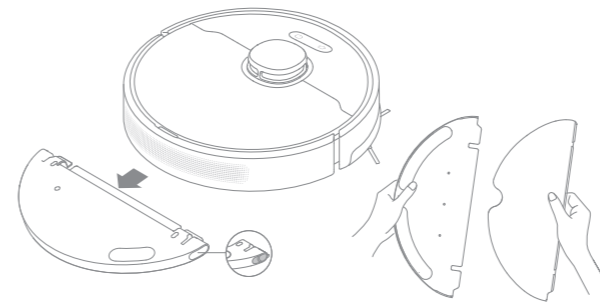


ご注意：
・ダストタンクを水道水で洗い流してください。洗剤は使用しないでください。
・ダストタンクとフィルターは完全に乾いてから使用してください。

定期的なお手入れ

モップモジュールの掃除

1. ウォータータンクの両側にある取り外しクリップを押しながら、モップモジュールを後ろへ引いて取り外し、モップパッドを取り外します。

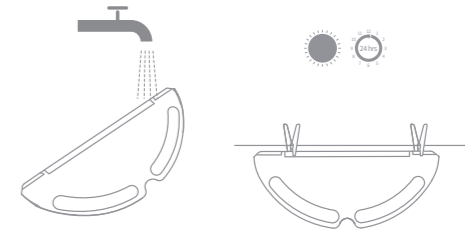


2. ウォータータンク内の水を注ぎ出し、水で洗い流し、自然乾燥してから再装着してください。



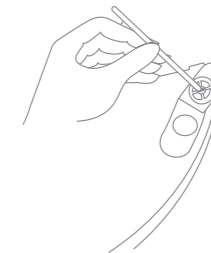
ご注意：ウォータータンクを長時間に直射日光に当てないでください。

3. モップパッドを水で洗い流し、自然乾燥してから再装着してください。



ご注意：掃除する前にモップモジュールからモップパッドを取り外し、詰まりを防ぐために汚れた水が給水口に逆流しないようにしてください。

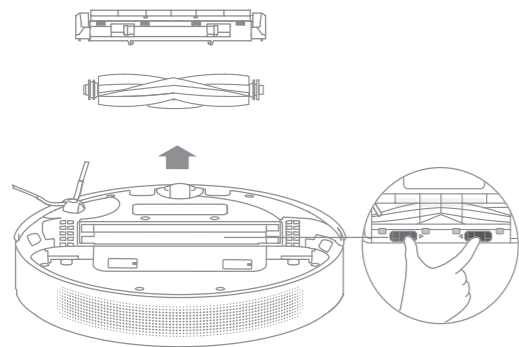
4. 水の出が悪くなったり、水がうまく流れない場合は、ウォータータンクにある通気口を清掃してください。



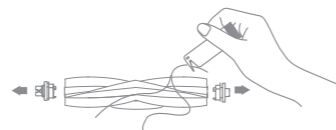
定期的なお手入れ

メインブラシの掃除

1. ブラシガードクリップを内側に押し、ブラシガードを外し、ブラシを持ち上げてロボット掃除機から取り出します。



2. 図のようにブラシカバーを引き出します。付属のクリーニングツールで、ブラシに絡まった毛を取り除きます。



ご注意：メインブラシに絡まった毛を無理に取り除くとメインブラシが破損する恐れがあります。

サイドブラシの掃除

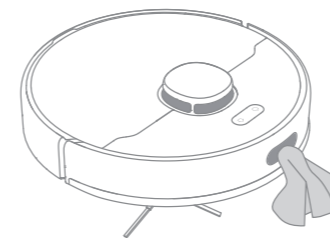
サイドブラシを抜き出し、クリーニングツールでサイドブラシに絡まった毛を取り除きます。



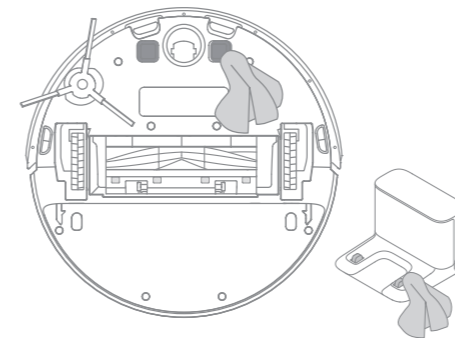
定期的なお手入れ

ご注意：濡れた布は、ロボット掃除機や充電ベース内の精密な部品を破損する可能性があります。クリーニングには乾いた布をご使用ください。

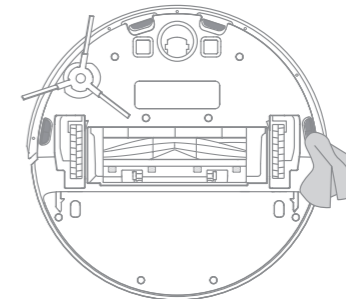
ベース帰還センサーのお手入れ



充電端子のお手入れ



転落防止センサーのお手入れ



ロボット掃除機本体の再起動

ボタンが反応しない、または電源を切ることができない場合、**○** ボタンを 10 秒長押しし、強制終了した後、**○** ボタンを 3 秒押し、電源を入れます。

バッテリー

ロボット掃除機本体に高性能のリチウムバッテリーパックが内蔵され、バッテリー性能を維持するために、通常の充電時はフル充電した状態にしてください。長時間使用しない場合、電源を切ってから保管してください。バッテリーの過放電のないように、少なくとも 3 ヶ月に 1 回の充電をお勧めします。

ステータスインジケータ

LEDの点灯の違いにより、考えられる原因と解決方法を以下に示しています。より詳しいサポートは、取扱説明書の「トラブルシューティング」の項をご参照ください。

LEDの点灯	考えられる原因	解決方法
消灯	電源供給がありません	充電ベースからの電源供給が正常であることを確認してください。
	おやすみモード中 フル充電でスリープモードに入っている	/
白色	充電ベースから離れている	/
白色ゆっくと点滅	充電中	/
オレンジ色点滅	エラー	ダストタンクが設置されているか確認してください。 その他のエラーについては、認定技術者またはアフターサービスにお問い合わせください。

トラブルシューティング

問題	解決方法
ロボット掃除機の電源が入りません	バッテリー残量が少なくなっています。充電ベースでロボット掃除機を再充電してから、もう一度試してください。
ロボット掃除機が充電されません	充電ベースの電源が入っていません。電源コードの両端が正しく差し込まれているかご確認ください。 接触不良です。充電ベースとロボット掃除機の充電端子を清掃してください。
ロボット掃除機が充電ベースに戻りません	充電ベースの周囲に障害物が多く、もっと広い場所に置いてください。 充電ベースの発信部を清掃してください。
ロボット掃除機が誤動作します	ロボット掃除機の電源を切り、再起動してください。
ロボット掃除機から異音が出ます	メインブラシ、サイドブラシ、メインホイールのいずれかに異物が挟まっている可能性があります。ロボット掃除機を停止させ、異物を取り除いてください。
ロボット掃除機が効率的にクリーニングしなくなったり、ほこりが残ったりします	ダストタンクが満杯です。ダストタンクを掃除してください。 フィルターが詰まっています。フィルターを掃除してください。 メインブラシに異物が絡まっています。メインブラシを掃除してください。
ロボット掃除機がWi-Fiに接続できません	Wi-Fi接続に異常があります。Wi-Fiをリセットし、Dreamehomeアプリの最新版をダウンロードしてから、再接続をお試しください。 位置情報が無効になっています。Dreamehomeアプリの位置情報を有効にしてください。 Wi-Fiの電波が弱いです。ロボット掃除機がWi-Fiの電波の届きやすい場所にあることを確認してください。 5GHz帯のWi-Fiには対応していません。ロボット掃除機が2.4GHzのWi-Fiに接続されていることをご確認ください。 Wi-Fiのユーザー名またはパスワードが正しくありません。正しいユーザー名とパスワードを入力してください。

トラブルシューティング

問題	解決方法
ロボット掃除機が予約されたクリーニングをしません	ロボット掃除機のバッテリー残量が少なくなっています。ロボット掃除機のバッテリー残量が15%以上でないと、予約されたクリーニングは開始されません。
フル充電されたロボット掃除機は充電ベースに置いたままにしておくと、バッテリーが消費されますか	フル充電されたロボット掃除機を充電ベースに置いたままにしておくと、消費される電力が非常に少なく、バッテリーの性能を最適に保つことができます。
モップモジュールから水が出ません、または少ししか出ません	ウォータータンクに水が入っているかをご確認し、必要に応じてモップパッドを掃除してください。 モップパッドが汚れたら掃除してください。 取扱説明書に従い、モップパッドを正しく取り付けてください。 ウォータータンクにある通気口を掃除してください。
ロボット掃除機が充電後にクリーニングを再開しません	ロボット掃除機がおやすみモードに設定されていないことを確認してください。このモードでは、クリーニングの再開が実行されません。 マニュアルで充電したり、充電ベースに置いたりすると、ロボット掃除機はクリーニングを再開しません。
ロボット掃除機を移動させた後、充電ベースに戻りません	ロボット掃除機を移動させると、ロボット掃除機が自動的に位置を変えたり、周囲を再度マッピングしたりすることがあります。ロボット掃除機が充電ベースから離れすぎている場合、ロボット掃除機が自動的に戻れないことがありますので、その場合は手でロボット掃除機を充電ベースにセットしてください。

その他のサービスについては、support.jp@dreame.tech へお問い合わせください。

公式サイト：<https://www.dreametech.jp/>

基本仕様

ロボット掃除機本体

モデル	RLS3L
充電時間	約 6 時間
定格電圧	14.4 V ---
定格電力	46 W
作業頻度	2400-2483.5 MHz
最大出力電力	< 20 dBm

充電ベース

モデル	RCS0
定格入力	100-240 V ~ 50/60 Hz 0.5 A
定格出力	19.8 V --- 1 A

通常の使用状態では、アンテナと使用者との間に 20cm 以上の間隔を空けてください。

バッテリーの廃棄と取り出し

内蔵のリチウムイオンバッテリーには、環境に有害な物質が含まれています。廃棄する場合は、必ず有資格者がバッテリーを取り出し、適切なリサイクル施設に廃棄してください。

- 廃棄する前に必ずバッテリーを機器から取り出してください。
- 必ず本製品を電源から切り離してからバッテリーを取り出してください。
- バッテリーは安全に廃棄してください。

ご注意:

バッテリーを取り出す前に、電源を切り、できるだけバッテリーを消耗させてください。

不要になったバッテリーは、適切なリサイクル施設に廃棄してください。

爆発の恐れがあるため、高温の環境に置かないでください。

不適切な使用状況下では、バッテリーから液体が漏出されることがあります。もし接触した場合は、水で洗い流し、医師に相談してください。

取り出し方法

1. ロボット掃除機を裏返し、背面のネジを適切な工具で外し、カバーを取り外します。
2. バッテリーと PCB ボードの間の端子を抜き、バッテリーを取り出します。